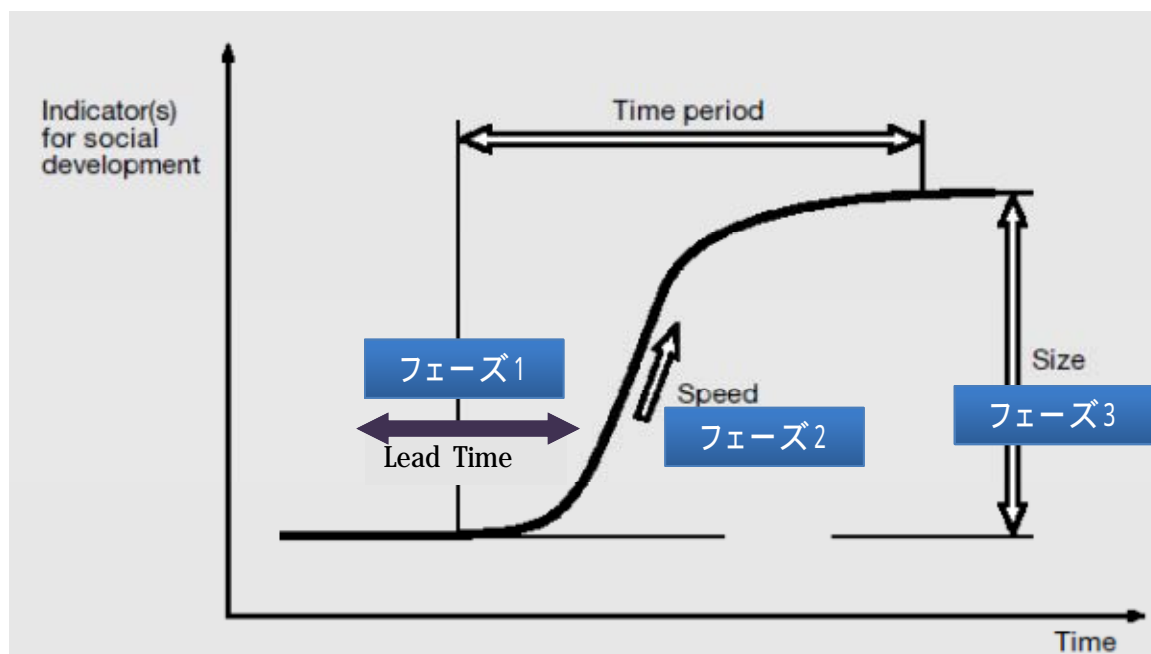


取組指標群ごとの具体的な取組指標案の列挙及び代表的な取組指標の選定

< 段階別アプローチ >

- ・各取組について、取組が始まり、認知・導入され、成果を上げるまでの流れ(時間)を「段階」として捉える。
- ・本WTの検討では、下記の3つのフェーズに段階をわけて検討を行った。
- ・「段階」を意識することで、今後見ていくべき取組及び現状で測ることが可能な取組を広く列挙した。
- ・代表的取組指標の抽出では「段階」を意識して抽出を行った。



出典: Rotmans, J. et al. (2001)
 More evolution than revolution transition
 management in public policy. Foresight,
 3 (1): 15-31 Fig3 より作成

	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
取組に期待されること	リードタイムを短くすること	普及のスピードを上げること	取組効果のサイズを大きくすること
取組指標が示すこと	取組の有無(取組の存在)、 取組の認知	取組の実施、 取組の増加(広がり)	取組の成果、 取組の有効性

上記では3つのフェーズを想定しているが、重要なことはフェーズの違いを意識して次のフェーズを見極めることであり、ある特定の取組やその取組指標がどのフェーズに該当するかを厳密に分類することはあまり重要ではない。